

みんなで作る街の安心

きそが 広報

一宮警察署
24-0110

木曾川幹部交番
内線531



8月1日から10日までの10日間、

「夏の安全なまちづくり県民運動」が実施されます。

夏の安全な

まちづくり県民運動



「犯罪にあわない」

「犯罪を起こさせない」の

「犯罪を見逃さない」

3N

(ない)の

スローガンを掲げ、地域と一体となった
県民総ぐるみ運動を展開し、県民の防犯意識の
高揚を図り、犯罪の減少を目指します。
安全に安心して暮らせる社会をつくるには、

「自分の身は自分で守る」

「犯罪の起きにくい社会を自分たちの力でつくる」
という気持ちが大切です。

この運動の機会に、もう一度、

自分の身のまわりの防犯について考え、

ご家庭や地域で話し合ってみましょう。



子供と女性が

犯罪被害に遭わないために



連れ去りや誘拐は、何の落ち度のない子どもが被害となる
ケースが多く、犯人は純真な子ども心につけ込み、

「お菓子をあげるから」「車に乗らない？」

などと言葉巧みに声をかけて近づいてきます。

このような被害に遭わないために、ご家庭で

おにぎり
ついていかない
みんなといつも一緒
きちんと知らせる
おお声で助けを呼ぶ



という合い言葉を教えてあげてください。

また女性については、強制的性交等や
強制わいせつ、痴漢、その前兆となる
声かけ・つきまといは、通勤・通学途中
帰宅途中、自宅など身近なところでも
発生しています。

普段の生活の中でほんの少し注意し

「もしかしたら自分も

被害に遭うかもしれない」

という意識を持つことで、

被害を防ぐことができます。



木曾川幹部交番管内犯罪発生状況

(平成30年1月～6月末現在) (昨年比)

自転車盗	25件 (+4)
侵入盗	17件 (+5)
うち空き巣	7件 (+3)